



名勝指定100周年記念・令和4年度企画展Ⅲ

# 柳原良平が描く みなとまち清水

2022

10.22(土) - 12.11(日)



清水区庵原町の貯水タンクのイラスト 静岡市所蔵

やなぎ ほうりょう へい  
柳原良平氏が描いた清水港や三保にゆかりのある作品の原画と  
パネルを展示し、柳原氏と清水の関わりを紹介します。

 **みほしるべ**  
MIHO 静岡市三保松原文化創造センター  
SHIRUBE Shizuoka City Miho no Matsubara Culture & Creativity Center

開館：9:00～16:30  
年中無休・入館無料

〒424-0901  
静岡市清水区三保1338-45  
☎054-340-2100  
✉ mihoshirube@city.shizuoka.lg.jp  
<https://miho-no-matsubara.jp/>



※最新の開館状況は  
HPでご確認ください。

# 柳原良平が描くみなとまち清水

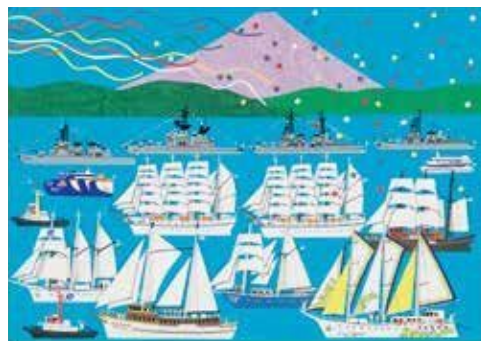
トリスウスキーのキャラクター「アングルトリス」の生みの親として知られる柳原良平氏(1931年-2015年)は、無類の船好きであり、海洋画家として多くの船舶や港のイラストを手掛けました。各地の港を訪れた柳原氏にとって、清水は愛着のある港町のひとつであり、富士山と船の風景や、三保松原の羽衣伝説など、清水を題材にした作品が多く残っています。今回の企画展では、清水港や三保にゆかりのある作品の原画とパネルを展示し、柳原氏と清水の関わりを紹介します。



1977年カレンダーより 株式会社三保造船所所蔵



1977年カレンダーより 株式会社三保造船所所蔵



「清水港開港100周年」株式会社清水銀行所蔵



※作品1、2、4は原画の展示、3はパネルの展示になります。

清水区庵原町の貯水タンクのイラスト 静岡市所蔵

## 会期中イベント

名勝指定100周年記念・企画展Ⅲ関連講演会

### 柳原良平が描く港・船の魅力

柳原良平の多彩な活動や、船・港・海をモチーフにした作品の魅力などについて。

日時：11/26(土)14:30~16:00

講師：横浜みなと博物館 学芸員 三木綾氏

会場：みほしるべ2階会議室

定員：25名(申込順・参加費無料)

申込：電話で静岡市コールセンターへ  
(☎054-200-4894)

11/9(水)8:00~申込順

### みほしるべ展示クイズラリー

みほしるべの展示を見てクイズに挑戦しよう！  
参加者には柳原良平氏のイラストを使った  
ポストカードをプレゼント。

日時：企画展開催期間中の土日祝日

9:00~15:00 随時

場所：みほしるべ1階総合案内で受付

定員：各日30名(先着順・参加費無料)

申込：不要、当日直接受付へ

### プチ松原保全研修

まつぼっくりを使ってクリスマスツリー  
を作ろう！

日時：11/19(土)

11:00~12:00、13:00~14:00

会場：みほしるべ前広場 ※雨天館内

定員：20名(先着順・参加費無料)

申込：不要、当日直接会場へ

※新型コロナウイルスの影響により、  
予定が変更になる場合があります。  
イベントの最新情報は公式サイトをご覧ください。



### 毎月第3土曜日開催！みほしるべ土曜市場

マルシェと松原の保全活動が一緒になったイベントです！

日時：11/19(土) 9:30~14:00

会場：みほしるべ前広場 ※雨天中止



開館 9:00~16:30  
年中無休・入館無料  
ミュージアムショップあり

【JR】

清水駅から三保方面行きバス約25分  
「三保松原入口」下車徒歩約15分

【静岡鉄道】

新清水駅から三保方面行きバス約20分  
「三保松原入口」下車徒歩約15分

※土日祝日のみ「世界遺産三保松原」行きのバスが運行します。  
バス停からみほしるべまでは徒歩数分です。

【車】

清水ICから約25分  
静岡ICから約35分  
日本平久能山スマートICから約25分  
(駐車場173台)

音声ガイドを使ってもっと  
三保松原を楽しもう！



松原の保全活動に  
参加してみませんか？

詳細は  
こちら→

